

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

さらり、遠くでとることによって、滝の流
 木が、ゆつくりと流れるように見え、滝全体
 をしっかりととることできます。また、遠
 くかかるとる滝は下に流れていき水しぶきの所
 もきねいにとれるのです。そして、近くでと
 るとすると、下から写真を撮るので、水しぶ
 きを大きく写すことができます、落ちてい
 る角度
 がわかりやすく、滝のスピードにかどのくらい
 かがど一目でわかる写真がとれます。そして、
 近くで見ているの時々太陽の光がでると、
 じも見ることもできるのです。

中学校

しかし、気をつけてないといけないこともあ
 ります。たとえば、遠くから見る時さくが
 リそ木を飛ばしてしまったり下に落ちてしま
 う時があり、写真の夢中になりすぎて落ちて
 こまうことがあり周りを見て写真を撮るのが
 大切です。近くで見ると写真を撮る夢中にな
 ってしまう境に近づいてしまひ、足をすべり
 て落ちてしまふことがあるので、近くで見
 る時、気を付けて写真を撮るよう心がけるこ

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たらないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ 月 日 曜日）

とが大切です。他にもゴミを捨てないでしっ
 かりと自分で持ち帰ることも大切です。周りの
 自然だけでなく地球にも悪影響を及ぼすか
 らゴミの管理は自分でしたりとするのが大
 切なのです。また、人が写真などをしている
 前を通ったりするのは丸の矢札になつてしま
 います。ここを引くくして通ったり後を通る
 のが大切です。そして、何か分からなくなら
 たら、近くのかいの人に聞いたりするのでも
 大切で、ガイドさんに聞いたりするのが正解
 なのです。

中学校

このように、千尋の滝では、いろいろな人
 が助け合ひ千尋の滝を見ることか
 ますのです。千尋の滝は写真をとったりして
 みる人が観光を楽しむ所なのです。行った
 ことがない人は行って見るのもいいかもしれ
 ないです。

（不許複製）

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

